

## 阪神・淡路大震災の教訓を世界へ！

### 5か国の防災担当行政官が日本の防災力を自国で生かす

JICA 関西では2024年12月9日から2025年2月21日まで、「総合防災—強靱な社会を目指して」と題した研修プログラムを実施しています。開発途上国5か国（コンボ、パキスタン、トルコ、ベトナム、イエメン）から6名の防災担当行政官が参加し、阪神・淡路大震災など過去の災害で蓄積された、日本の経験や災害対策の取組等を総合的に学び、地方防災計画の策定方法や、災害リスク削減に向けた実践的なノウハウ等が、各国の防災能力向上に役立てられます。

近年、気候変動の影響も受け、世界中で甚大な自然災害が頻発しています。災害への備えにどう取り組むかは世界共通の課題です。日本が大災害を契機に長年取り組んできた災害被害を減らすための事前投資は、世界の国々から注目されています。阪神・淡路大震災から30年となる今、これまで兵庫県内で受け継がれてきた経験、技術、教訓を共有し、世界各国の防災能力向上に生かすことを目指し、本研修の一環で、様々な防災イベントへの参加や関係機関の視察を予定しています。

以下の日程で取材・参加者へインタビューが可能です。ぜひご検討ください。

日時	内容	場所
1/17(金) 10:00-11:30	1.17 ひょうごメモリアルウォーク	王子公園補助競技場→HAT 神戸・なぎさ公園
1/18(土) 10:00-11:40	防災のつどい（※橘ふれあいまちづくり協議会、東川崎ふれあいまちづくり協議会主催）	神戸市立湊翔南中学校 （神戸市中央区楠町4丁目2-5）
1/22(水) 13:30-16:00	六甲山の土砂災害対策 （講義及び視察）	国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所 （神戸市東灘区住吉東町3丁目13-15） 荒神山西砂防堰堤 （神戸市東灘区住吉山手9丁目2）
1/26(日) 13:00-16:00	イザ！美かえる大キャラバン <a href="https://kaeru-caravan.jp/schedule/hat2025">https://kaeru-caravan.jp/schedule/hat2025</a>	JICA 関西、人と防災未来センター （神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2）
2/13(木) ① 10:00-12:00 ② 13:00-15:00	① E-ディフェンス （講義及び視察） ② 兵庫県の広域防災対策 （視察）	兵庫耐震工学研究センター （三木市志染町三津田西亀屋1501-21） 兵庫県立広域防災センター （三木市志染町御坂1-19）

※当日は、日本語⇄英語の通訳が同行します。

ご取材いただける場合は以下まで事前にご連絡ください

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西センター 研修業務課 有江 由貴（ありえ ゆき）  
TEL: 078-261-0383（代表） 080-7144-8455（直通） E-mail: Arie.Yuki2@jica.go.jp